

15mに拡幅されていた大手前通り (建物疎開の疎開)

昭和20年（1945）道路を広くして市街地の延焼を防ぐため、沿道の建物を取り壊す建物疎開が行われ、道幅が15mになっていました。

疎開前



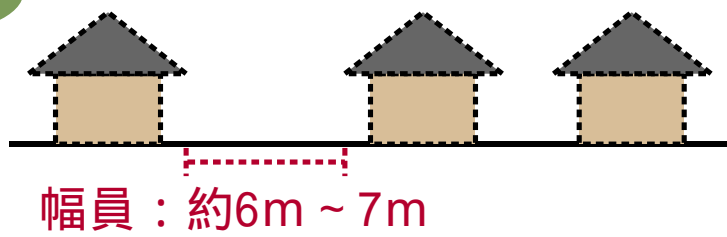
現況



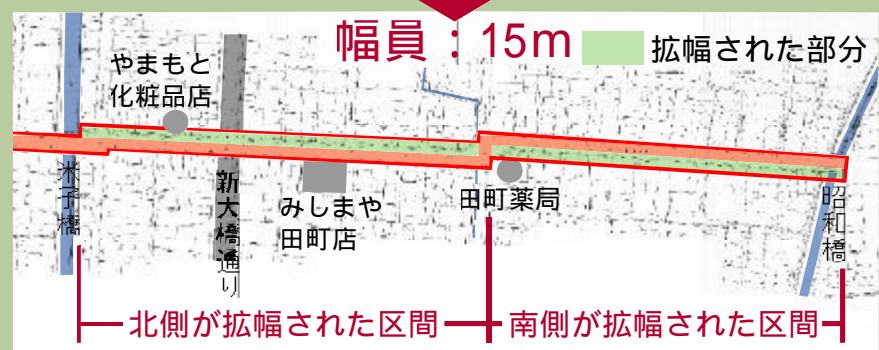
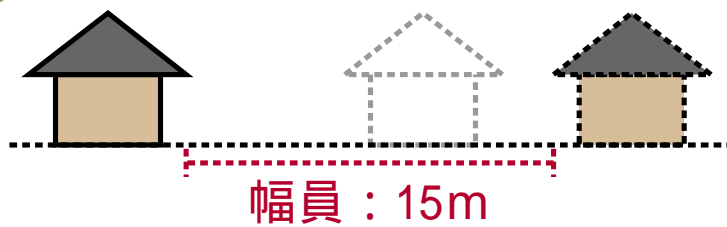
建物疎開前の米子町大手前通り（現やまもと化粧品店前）
（やまもと化粧品店蔵）
バスが通る時には、人は軒下に避けなければならないような狭い通りでした。

建物疎開による大手前通りの幅員の変化

疎開前



疎開中



返却後

